

「学ぶこと」と「学び方」

－医学・医療における人材育成に関わって－

福井次矢

聖路加国際病院常務理事・院長，聖路加看護学園理事長，京都大学名誉教授



1976年 京都大学医学部卒業，1984年 ハーバード大学公衆衛生大学院卒業。聖路加国際病院内科研修医，コロンビア大学リサーチフェロー，ハーバード大学クリニカルフェロー，国立病院医療センター循環器科厚生技官，佐賀医科大学附属病院総合診療部教授，京都大学医学部附属病院総合診療部教授，京都大学大学院医学研究科臨床疫学教授，京都大学大学院社会健康医学系専攻・専攻長（兼任），京都大学大学院社会健康医学系専攻健康情報学教授（兼任），京都大学大学院医学研究科EBM共同研究センター長（兼任）などを経て現職。

現在，テキサス大学健康情報科学大学院特任教授，自治医科大学客員教授，東京医科大学客員教授，医療研修推進財団常務理事，日本病院会常任理事，卒後臨床研修評価機構理事，臨床研修協議会理事など。2010年から特定非営利活動法人日本医学図書館協会会長。